

## 北海道大学みらい IT 人財奨学金を創設

～優れた研究業績を持つ大学院生向けの新たな奨学金制度～

### 【概要】

北海道大学と公益財団法人似鳥国際奨学財団は、将来を担う「みらい IT 人財」の育成を通じた北海道の一層の発展と飛躍を目指して、北海道の学際的地位の向上及び地方創生に貢献する意欲のある学生に対する給付型奨学金制度を創設しました。

### 【本奨学金制度創設に至った経緯】

超スマート社会－Society5.0－の実現に向けて技術基盤の強化及び人財育成が急務となっています。この社会的要請に応えるべく、北海道大学、札幌市、株式会社ニトリホールディングスの3者は、地域社会の課題をデータの力で解決し、みらいの社会を創造できる高度 IT 人財の育成を目指して令和元年7月24日に連携協定を締結しました。

さらに、株式会社ニトリホールディングスの寄附により、同年8月1日より数理・データサイエンス教育研究センターに、ニトリみらい社会デザイン講座を設置し、産官学地域連携による高度 IT 人財育成に取り組んでいます。これらの人財育成の取組は、公益財団法人似鳥国際奨学財団の設立意義とも合致しており、この度「北海道大学みらい IT 人財奨学金」を創設するに至りました。

### 【本奨学金制度の内容】

#### (1) 奨学金の目的

北海道大学での最先端の研究を通して、北海道の学際的地位の向上及び地方創生に貢献する意欲のある学生に対して、奨学金を給付することにより、将来を担う「みらい IT 人財」の育成を通じた北海道の一層の発展と飛躍に寄与することを目的とする。

#### (2) 応募資格

家計等の要件は問わず、大学院情報科学院または大学院工学院の修士課程1年次在学する者のうち、数理・データサイエンスに関わる研究に従事し、同大学院博士後期課程に進学予定の者とする。

#### (3) 選考方法

研究業績等に基づく大学からの推薦を経て、似鳥国際奨学財団における WEB テスト、個人面接などの結果により選考する。

#### (4) 募集期間

募集は年に1回とし、5年間続けて募集を実施する。

#### (5) 給付期間

1人あたり最大2年間の給付とする。

### 【本奨学金制度の新規性】

- ・ 数理・データサイエンス分野に特化した奨学金制度となっている。
- ・ 研究業績や社会貢献に対する積極性が奨学金給付のための重要な要素となっている。
- ・ 給付対象が課程をまたがる形（修士課程 2 年から博士後期課程 1 年）となっており、高度な IT 人材育成を促進する仕組みとなっている。

#### お問い合わせ先

北海道大学数理・データサイエンス教育研究センター 特任助教 阿部真育（あべまいく）

T E L 011-706-3363      メール soc-lab.contact@ml.hokudai.ac.jp

#### 配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目）

T E L 011-706-2610      F A X 011-706-2092      メール kouhou@jimu.hokudai.ac.jp